

九州の水産物を世界へ

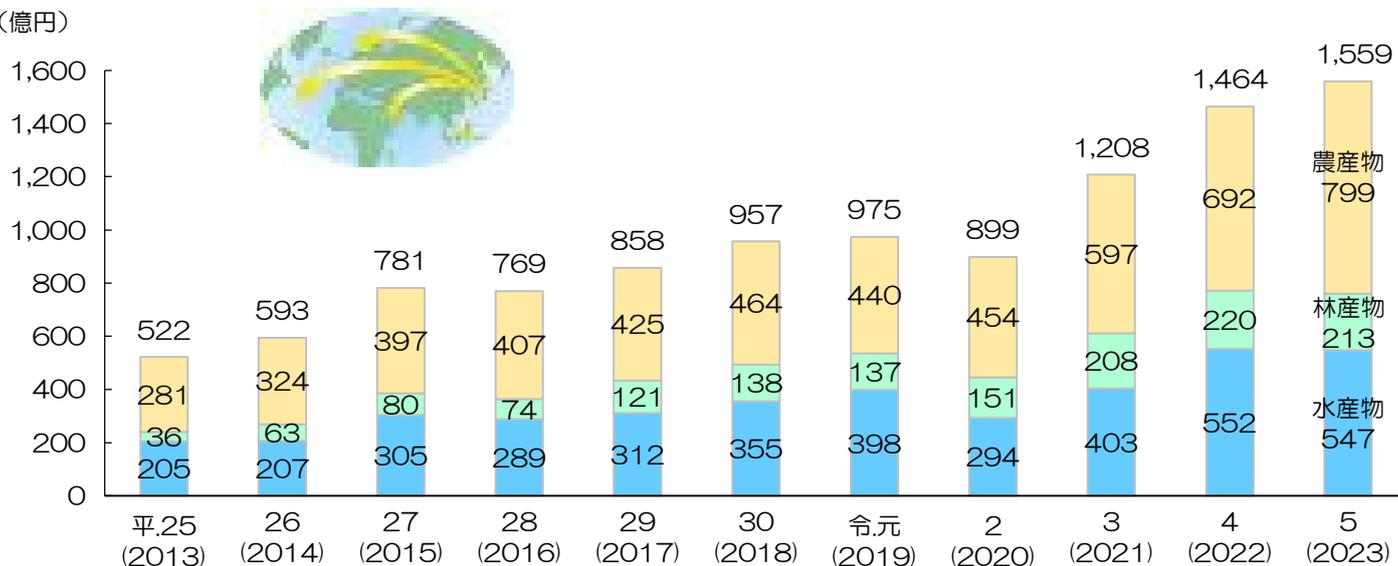
国内の水産市場が縮小する一方、拡大する世界の水産物市場に向け、我が国の高品質で安全な水産物を輸出していくことは、販路拡大や漁業者等の所得向上につながる重要な手段です。

九州の各港等からの農林水産物の輸出金額は、増加傾向にあります。水産物についても、農産物・林産物同様に増加しています。

九州では世界各国に向けて、鹿児島県の「ぶり」をはじめ、さまざまな水産物の輸出に取り組んでいます。

■ 九州の港等からの農林水産物・食品の輸出額¹⁾

(億円)



資料：九州農政局『見たい！知りたい！九州農業2024』

■ 九州の主な水産物の輸出品目と輸出先 (令和4年度)

【長崎県】

〈活魚(まだい、まあじ等)、鮮魚(まぐろ等)〉
→中国、アメリカ、韓国等

71.5億円

【熊本県】

〈ぶり、まだい等〉
→アメリカ、韓国等

27.7億円

【大分県】

〈養殖ぶり・養殖くろまぐろ〉
→アメリカ、韓国、香港等

11.1億円

【宮崎県】

〈養殖ぶり等〉
→台湾、アメリカ、EU等

18.5億円

【鹿児島県】

〈ぶり、かんぱち、水産加工品等〉
→アメリカ等

136.4億円

資料：九州農政局『見たい！知りたい！九州農業2024』

◆ 輸出取組事例

『日本の牡蠣を世界へ』

福岡県 株式会社アクアグローバルフーズ

【主な品目】 殻付き活牡蠣、冷凍殻付き牡蠣

【主な輸出先】 香港、シンガポール

【輸出取組の概要】

- ・アジアへ牡蠣の輸出。
- ・新興国を中心に輸出相手国の開拓。
- ・マーケットのニーズに対応し、冷凍殻付き牡蠣を輸出。

【輸出実績】

	輸出額 (万円)	輸出量 (t)
令和4年度	8,740	60
令和3年度	5,000	25
令和2年度	6,620	30

資料：九州農政局『農林水産物・食品の輸出取組事例』

注：1) 全国の令和5年の農林水産物・食品の輸出額（少額貨物を含む）は、1兆4,541億円となりました。そのうち、農産物は9,059億円、林産物は621億円、水産物は3,901億円となっています。（資料：農林水産省『令和5年度食料・農業・農村の動向』）